

シルバー
Silver

しながわ

赤・白・黄・桃・橙のユリ500本が 花海道を華やかに彩る

花海道では、例年6〜8月頃に5色のユリが咲き、今年は5月下旬から6月上旬が見頃でした。

このユリの花は、特別区全国連携プロジェクトの一環として品川区と連携事業を行っている坂井市から贈られた500株の球根が開花したものです。坂井市の市の花「ユリ」が品川区と坂井市の絆を示すものとなっています。植栽の際には、坂井市の高校生を始め花海道周辺の住民の方や立正大学の学生有志など多数が参加して式典が盛大に行われました。現在は、会員の方々が日常のお世話に当たっています。

花海道では、例年6〜8月頃に5色のユリが咲き、今年は5月下旬から6月上旬が見頃でした。



(撮影：平野武男会員)

公益社団法人 品川区シルバー人材センター
平成三十年度 定時総会

平成30年6月15日(金)きゅりあん大ホールで平成30年度の定時総会が開催されました。始めに、中井安全管理委員会委員長の指揮のもと全員で、つま先立ち体操を実践しました。

濱野区長(名誉会長) あいさつ



濱野区長

皆様こんにちは、品川区長の濱野です。シルバー人材センターの総会開催におめでとうございませう。皆様方の元気なお姿を拝見いたしました大変心強く感じさせてくださいありがとうございます。有り難いことでございます。人間、一番いきいきしている

時は、働いている時だと言われています。確かにそうだと思います。働いて、若干でも収入を得て、そしてその仕事を通して社会に貢献できる。そういうこととありますから、皆様はその働くということを通していきいきと過ごしておられるのだらうと思う次第であります。

シルバー人材センターはそのような機会を提供していただいている大変に重要な組織でございます。どうかこれからもシルバー人材センターが活力をもつて活動していただくことで、品川区の高齢者の皆様方がいきいきと輝いてくださる。そのことを期待しているところでございます。

やはり、働くということに社会に貢献できることは、生きがいにも繋がってくることであります。どうかこれからも、シルバー人材センターを拠点として、様々なところで活躍を頂きますようお願い申し上げます。とところでございます。

品川区役所も精一杯支援してまいりますので、皆様がいきいきとお過ごしいただきますようお願いいたしますが、甚だ簡単ではございますが、品川区を代表してのあいさつとさせていただきます。

岩澤会長あいさつ



岩澤会長

皆様こんにちは、会長の岩澤でございます。本日の定時総会に多数ご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、品川区からは濱野 健品川区長様、区民委員会副委員長浅野 ひろゆき様をはじめ、多くの来賓の皆様にご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、平成29年度を振り返ってみますと、センター設立40周年を迎えた節目の年として実施

した記念の行事が各地区の活性化に寄与したところではあります。しかし、会員数の減少、大手スパーの契約額の減少などによりセンターにとっては厳しい一年ではありました。

センターの契約状況はこれまでの請負・委託を中心とした就業形態では、小口の契約は微増となるものの、長期・継続的な大口の契約が少なく、件数、契約金額ともに前年度を下回るという結果となりました。そこで、人材派遣事業の開設申請の手続きを今春行いまして、この秋口には認可される見込みであります。これにより、仕事の受入れの間口が大きく広がります。働きやすい環境が整うわけでありませう。

次に、会員の減少についてですが、29年度会員入会強化事業により、減少傾向は緩やかにはなったものの、いまだ増に転じるには至っておりません。30年度も、引き続き、入会強化事業に注力してまいります。

次に、センターの大きな課題である事故発生数の減少についてです。平成29年度は、ピーク時の三分の一の9件に抑えることができました。これは、安全管



理委員会を始め地区委員会の皆様の功績と考えております。今後とも更に事故0を目指し取組みを進めてまいります。委員の皆様の個人個人の自覚によるものが大きな力になるものと考えております。

改めて申すまでもありませんが、これからも地域社会のニーズを先取りし、会員の技術能力を高め、仕事を通じて地域社会の発展に貢献していくことがセンターの担うべき重要な使命であり、これがとりもなおさず会員の皆様の生涯現役・健康寿命アップにつながるわけです。

おわりに、本日出席の皆様のご健勝を祈念するとともにセ

ンターに対する一層のご協力をお願い致しましてあいさつとさせていただきます。有難うございました。

**浅野品川区議会区民
委員会副委員長あいさつ**



浅野品川区議会
区民委員会副委員長

本日は、シルバー人材センター平成三十年定時総会にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。品川区議会区民委員会副委員長の浅野ひろゆきでございます。品川区議会を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

本日は元気あふれる多数の方々のご参加のもとに、かくも盛大に総会が開催され、本シルバー人材センターの益々の発展を目の当たりにいたしました。心からお慶び申し上げます。

さて、品川区におきましても高齢化が進行しておりますが、



お体も心も元気な高齢者の方々が社会の中で活躍いただいていることは、ごく普通のことになってきています。そうした中で、シルバー人材センターは働く意欲のある高齢者に就業機会を提供し、高齢者の社会参加と生きがいの増進を図ることで、健康長寿の社会の実現に大きな役割を果たしていただいております。

また、シルバー人材センターでは幅広い職種に就業の場を拡大されているとお聞きしておりますが、一方で会員数の減少という課題を抱えておられ、その解消に向けてご苦労されていると聞いており、改めて敬意を表す次第でございます。

こうした有意義な活動を続け

ておられるシルバー人材センターが、今後ともさらに飛躍され、高齢者就業事業の一層の充実を図っていただき、品川区政の一翼をしっかりと担っていただくことを期待するものであります。

結びに、当人材センターの益々の発展とご参会の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。お祝いの言葉といたします。ありがとうございます。

資格審査報告

荒木本部事務局次長より報告
総会出席者437名、委任状1129名、計1566名の参加で本総会は有効に成立。

監査報告

田島監事より報告

平成30年4月23日、渡辺監事と共に会計および業務監査を実施した。平成29年度の決算書類等については、法令、定款の違反なく、また会計基準等により適正処理されている。

第1号議案 平成29年度決算

安井事務局長

平成29年度事業報告と一括して

説明

会員数 2416名

22名減

契約件数 17021件
 契約金額 12億2755万円
 2860万円の減
 主な事業としては、新規としてマンション清掃などである。
 地区委員会の活動では40周年記念事業として各地区全体会等で各種イベントなどを実施した。
 平成29年度決算
 経常収益計13億2515万円
 受託収益や補助金等
 経常費用計13億3308万円
 事業費や管理費など
 当期経常増減額△793万円
 この金額から経常外増減額と法人税等69万円を増減して
 当期一般正味財産増減額 △888万円
 (異議なく承認された)
第2号議案 理事の選任
 安井事務局長
 新任理事1人(安井)が選任、承認された。
報告事項 平成30年度事業計画および収支予算書
 安井事務局長
 本年度の基本方針、年間事業目標などについて報告した。
 詳細については既に前号のシルバーしながわ4月1日号で報告済みのため割愛する。



平成30年度会員表彰

役員表彰

常務理事
久保田 孝之



平成30年度収支予算
 経常収益13億1856万円
 受託事業収益・会費・補助金収入
 経常費用13億3674万円
 各事業に必要な事業費、管理費
 差し引き1818万円のマイナスになっているがこれまでの正味財産期末残高を充当しているもので健全財政になっている。

終戦の日にあたって

「学童集団疎開と大阪大空襲」 理事 伊藤 一三

昭和19年9月、東京に次いで大阪も学童集団疎開が始まりました。私たち大阪市立本田(ほんでん)国民学校の疎開先は、鳥根県の大社町内のお寺・旅館での分散寄宿でした。
 いよいよ出発の日、初等科三年生だった私は、級友と共に灯火管制下の真っ暗な夜道を歩き、大阪駅に集合しました。見送りに来た母は、もしかこれが今生の別れとなるかもしれないと思ったのか、「一三や、ほんとい行くのかい」と心配げな様子でしたが、私は半ば級友と一緒に遠足にでも出掛ける気分でした。
 寄宿先(大社町法海寺)での疎開生活は、近隣の農家から食料物資の支援を受けたお蔭で、ひもじい思いはしませんでした。お風呂に入ることが少なく、シラミに毎晩悩まされ、体は掻き傷だらけで往生しました。男子は大社中学(現大社高校)の教室を借りての授業でしたが、慣れない疎開生活の中、地元の子らからのいじめにも弱音は吐くまいと、毎朝登校時には門衛に立っている厳(いか)つい兄さんに向かって、軍歌を歌い凛々しく敬礼をして勝氣にふるまいました。
 翌昭和20年3月、大阪は米軍の焼夷弾による大空襲を受け、大半が焼野原となりました。このことは級友のお母さんから「あんなのとも丸焼けや」と一人一人の自宅の焼失状況を聞かされたのですが、皆涙もなく、ただ茫然として聞いていたことを今でも鮮明に覚えています。
 大空襲から2、3日経って突然、父が疎開先に来ました。父から「自宅は丸焼けになったが、逃げる方向を間違えなかったので家族全員無事である」と聞き、安堵しました。その後、家族と共に父の郷里である岡山の親戚に身を寄せることとなり、私は級友とお世話になった法海寺に寂しさを抱えながら別れを告げました。
 岡山での間借り生活は、よそ者扱いで耐え難く卑屈な気持ちでいましたが、8月15日の終戦からは同じ町内に新しい住居を確保し、やっと家族水入らずの生活が送れ、ようやく心の落ち着きを取戻すことができました。兄弟姉妹も、小さいながらも父母の仕事を一所懸命に手伝うことで細やかながらも家族で生活することの幸せを感じました。
 私は毎年終戦の日を迎える度に、家族が離れ離れで生活したあの頃の辛さが心に蘇り、平和の尊さを実感します。



会員特別表彰



会員一般表彰



会員一般表彰

平成30年度
会員表彰

役員表彰

常務理事
久保田孝之

会員特別表彰

品川北地区

古家 栄一

小此木キエ子

小山 貞志

品川南地区

蓮池 佐保子

大崎地区

野溝 シズエ

大井東地区

岩崎 節子

菱山 忠宏

八潮地区

高橋 寛一

金子 琴子

大井地区

駒林 博子

大井西地区

石尾 信彦

中延地区

手塚 秀子

中村 智哉

戸越地区

椎名 茂

永井 章夫

杉山 光雄

会員一般表彰

品川北地区

岩田 靖子

室伏もみ子

三ツ谷昌城

川嶋 清

村田おきの

矢野間一江

大河原 徹

松川 留吉

品川南地区

宮島多恵子

藤本 弘子

藤野ヒロエ

田中 純一

大井東地区

飯田 和子

根本 喬二

小池 節子

山川 政子

青木 君枝

大井西地区

新山 春一

柴田 茂男

猪股 義直

中川 輝子

石川

酒井 儀幸

小澤 秋朝

瀬間 金三

大井東地区

飯田 和子

根本 喬二

小池 節子

山川 政子

青木 君枝

八潮地区

亀井 毅

大西 弘子

大井地区

松木 忠久

松本 民江

柳沢 満

冨田シゲ子

大井西地区

古賀 忠壹

霜鳥 義晃

田口 教子

荏原地区

高木 悦子

杉本 節子

菅原由吏子

板垣 正昭

田中 保久

朝岡 忠雄

三上 捷子

井村 久義

古谷 徳代

柳田 康雄

中延地区

相原 芳子

笹城戸イチ

渡辺 友之

田邊 キミ

久保 悦子

川添 道雄

有坂マサエ

櫻井 健治

河村 彰延

戸越地区

角田 豊子

今岡 克己

加藤 憲次

森田 清志

村田 国夫

甲斐 峯生

石井 清士

高橋 正純

尾崎 憲正

坂本 静枝

津村 朝子

今井 清吉

入会勸奨功労
団体表彰

品川北地区

大崎地区

大井地区

戸越地区

新任あいさつ



事務局長
安井 裕彦

この度、4月1日付けで、事務局長に就任いたしました安井裕彦と申します。前任の久保田局長同様よろしくお願いいたします。

さて、品川区シルバー人材センターは昭和52年4月発足以来、積極的な事業展開を行い、都内でもトップクラスの実績を誇るセンターとなりました。また、平成23年には公益社団法人としての認定を受け、さらに公益性、公共性を高めて、昨年は設立40周年の節目の年を迎えました。これも、ひとえに会員の皆様が、40年の長きにわたり誠実に活動されてこられた成果であると深く敬意を表する次第であります。

現在、少子化による生産労働人口の減少が言われるなか、高齢者の方々に、就業を通じて我が国経済の一翼を担っていただきたいという社会の要請・期待が高まっている状況にあります。私も、シルバー人材センターの事務局長として、会員の皆様に就業の機会をより多く提供し、社会参加、生きがいづくりに繋がるよう努力する所存でございます。

つきましては、会員の皆様のご理解ご協力を切にお願いいたしまして、簡単ではございますが就任のあいさつといたします。

7月は、シルバー人材センターの安全就業強化月間です。

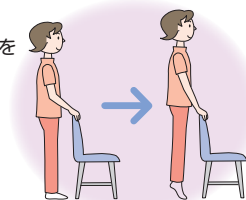
安全管理委員会は、事故0を目指して今年度も精力的に活動します。

昨年度の傷害事故は9件と初めての一桁台を達成する事が出来ました。しかしながら、今年度はすでに3件の事故が発生しています。中でも植木からの墜落事故は、落ちた場所がクッションとなり幸い軽傷で済みましたが、一歩間違えれば、最悪のケースともなりかねない事故でした。安全就業強化月間を契機にこれ以上、事故件数を増加させないよう今一度就業現場での危険予知の実行、就業の往復時の転倒事故や交通事故には十分気を付けて下さい。

事故の原因は様々ですが、一番多いのが、転倒事故によるものです。4月には全会員宛てに「傷害事故事例集及び事故防止対策集」を送付しました。是非、この冊子をご活用いただき、全会員・全役職員が「事故0」の目標を掲げ、生涯現役に向けた取組みを進めて行きましょう。

就業前に『つま先立ち体操』を唱和して安全確認するなど危険予知(KY)運動の取組み

を実践しましょう。



転倒予防として「つま先立ち体操」を継続しましょう。



指差し唱和を訓練中の喫煙マナーアップ班
左から大綱、斉藤、渡辺、遠藤会員

平成30年度安全管理委員会の取組み

①安全集会の実施

職群の打ち合わせ会に安全管理委員が出席して安全集会を実施し安全意識の向上を図る。

②再発防止講習会の実施

事故に遭った会員が就業復帰する前に再発防止講習会の受講を義務付ける。

③安全就業基準の徹底

現場でのヘルメット、安全帯着用の徹底を図る。(安全パトロール等で確認)

④安全パトロールの強化

安全管理委員で行っていた安全パトロールを地区委員長等にも参加してもらい実施する。

⑤会員の健康管理

健康診断受診勧奨、面接時の健康状態の把握、体力測定会の実施など

定時総会時に、体力測定会を実施しました。これは会員自身の身体機能の衰えを認識し、少しでも事故防止に活かしていくことを目的にしたものです。当日は総会開催前の時間を利用して骨密度測定・握力および血圧測定、三十秒間で何回椅子から立ち座り座りたりできるかなど、安全管理委員会の運営で実施しました。当日は100名の方が測定会に参加され安全管理委員会も大忙しな一日となりました。

お願い 「傷害事故事例集及び事故防止対策集」の最後のページに緊急連絡先カードの見本を載せましたが、実際のカードを今回のシルバーしながわと一緒に配付しますので、是非ご確認ください。

**今年度も会員の
入会強化事業に
ご協力ください！**

会員の入会強化事業を昨年度に引き続き実施しています。これは平成30年度の重点事業として年間を通じ実施するものです。現在、会員数が年々減少しています。その理由はこれまでを中心層だった会員が高齢や病気で退会する一方で企業の定年延長などの影響もあり、入会する会員が中々増えないということ。そこで、会員の皆様の知人やご友人を是非ともご紹介ください。ご紹介いただいた会員には、お一人につきクオカード1000円分を1枚差し上げます。また、年間を通じて3人以上ご紹介いただいた会員さんには来年度の定時総会で功労者として表彰し、併せて記念品を贈呈いたします。さらに、年度末に集計して5人以上加入に成功した地区も表彰の対象となります。是非とも、

◎皆さん！会員入会強化事業にご参加ください。

会員の皆さんの紹介、勧誘がセンターのこれからの行く末を左右することになります。

◎会員一人ひとりのお力をお貸しください。

ご紹介カードは、各事務所にも置いてありますのでそちらをご利用下さい。

会員さん趣味のコーナー

四国八十八カ所巡礼の旅〜遍路の思い出

中延地区 初澤 孝男 会員

私は79歳の時に四国八十八カ所を巡礼してまいりました。きっかけはその頃、親や兄弟、一番世話になった親族の叔父さん、叔母さんが亡くなり、供養したいと思ったからです。この年になり体力的に無理かなと半ばあきらめていましたが、ツアー参加者の中に90歳がいると聞き、勇気がでたのと、この時しかないと思い、決心しました。

決心してからは即行動。ツアーの説明も受けず、体力は大丈夫か心配もありましたが、早朝一人で羽田空港へ向かい、知り合いもなく心細い思いでしたが従妹から預かった戒名を胸に徳島空港へと旅立ちました。

大半はバス移動ですが、お寺さんは山の中腹にあるため階段と長い坂道が多く、大変でした。一日に10寺巡り、この苦しさは何度も挫折しそうになりましたが、亡き人の供養と思い、心が折れそうになった時、お世話になった方たちの顔を思い出し、再起しました。1ヶ月に1回巡礼し、約5か月に分けて八十八カ所と高野山のお礼参りをしました。巡礼の途中、巫女さんや地域住民との素敵な出会い、寺の中でのお茶菓子で生き返り、なんとか最後までやり遂げることができました。人はどんな困難も強い気持ちがあれば乗り切れる能力があると体感しました。

しかし、遍路はやはり60〜70代がよいと思いますので、先延ばしにせずに行きたい方は早めに行くことをお勧めします。



**「児童を見守り続けて15年」
その功労に感謝状贈呈！**

荏原地区の樋口昭太郎会員は、京陽小学校の児童通学確認業務に加え、休日にもボランティアとして15年、毎日子どもたちの安全な通学を見守り続けた功労により、この度小学校PTA連合会と教育委員会から感謝状が贈呈されました。

その活動の一部を紹介すると、子どもだけでなく、出社する会社員、学生にも挨拶をし、その場はとも和やかで明るい雰囲気にあふれていました。また、1年生には交差点での交通ルールもリズム良く「右・左・上・下・進んでよし」と耳に残るように声掛けし注意を促していました。さらに、うつむいている子には「どうしたの？」と積極的に声を掛け元気づけていました。

樋口会員に「毎日、雨の日も風の日も校門付近に立ち、声掛けして辛くないですか」と尋ねると、「辛さよりも楽しさの方が勝る。雨の日こそ、傘で見通しが悪くなるから子どもたちを守らなくてはという気持ちが一層強くなる」。また、休んだときは「あの子は今日も遅刻せずに登校したかな」と心配でかえって具合が悪くなること話されていました。「毎朝子どもと挨拶することで病気にもならないし、一日がとても充実します」といきいきと話されていた姿がとても印象に残りました。

現在、区内37小学校で147名の会員さんが毎日交代で朝と夕、子どもたちが安全に登下校できるように活躍しています。子どもは次世代を担う大切な宝です。未来の品川のためにここでもシルバーパワーが活躍しています。



会員の皆様

普段やっていること、これからしようと思っていること、どんなことでも結構です。投稿を歓迎します。写真やこんな趣味等募集しています。事務局まで。

平成29年度共助会決算報告

収入の部 (円)	
科目	決算額
会費	2,951,500
補助金	800,000
寄付金他	54,009
収入合計	3,805,509
支出の部 (円)	
科目	決算額
管理費	91,033
事業費	3,852,734
支出合計	3,943,767
当期収支差額	△138,258
前期繰越金	1,388,807
次期繰越金	1,250,549

本年度の1泊旅行日程 11月中の日・月は決定してはいますが、行先は、現在検討中です。去年は参加者がやや少なかつたので、今年こそは皆さん奮ってご参加ください。

『上田城址公園もみじ狩りと戸倉上山田温泉』
 ・バス3台で103名が参加
 ・補助額 8,605円
 (参加者1名当たり)
 平成30年度の事業計画と予算案
承認

平成30年度第1回共助会評議員会
 が開催 6月28日(木)
 平成29年度の事業報告・決算報告
 (左表) **承認**
 毎年の1泊旅行
 『上田城址公園もみじ狩りと戸倉上山田温泉』
 ・バス3台で103名が参加
 ・補助額 8,605円
 (参加者1名当たり)
 平成30年度の事業計画と予算案
承認



夏期地区全体会の日程

開催日	地区名
七月十六日(月祝)	中延地区
七月二十二日(土)	荏原地区
七月二十二日(日)	八潮地区 大井西部地区
七月二十九日(日)	品川南地区 大崎地区
八月五日(日)	大井地区
八月八日(水)	戸越地区
八月十九日(日)	品川北地区
八月二十六日(日)	大井東地区

開始時間は各地区にお問い合わせください。

就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

七月十二日(木) 午後一時～午後四時	本 部 戸 川 理 事
荏原支部 門 馬 理 事	
八月 九日(木) 午後一時～午後四時	本 部 和 泉 副 会 長
荏原支部 阿 部 理 事	
九月十三日(木) 午後一時～午後四時	本 部 門 戸 川 理 事
荏原支部 門 馬 理 事	

永年勤続職員表彰



平成30年6月の理事会において、職員永年勤続表彰が行われました。表彰を受けたのは、東大井支所の所長「山崎高裕」氏で昭和62年から30年間優秀な成績で勤務したことによるものです。今後のセンター発展のため、一層尽力いただきますようお願いいたします。

会員総数

平成30年6月1日現在

2,457名

男 1,386名

女 1,071名



あしがき



平成30年度定時総会も終了し、新年度計画も決定しました。各地区では、全体会が行われます。全体会は、各地区それぞれのテーマで勉強する場でもあります。一人でも多くの会員が参加して、それぞれの地区を盛り上げてください。また、事故防止もシルバー人材センターにとって積年の課題であります。高齢による体力・気力の減退の中で、どうしたら事故が防止できるか真剣に検討いたしましょう。そして、その結果をまず実行することです。事故のない明るい毎日を過ごしましょう。暑さが一段と厳しくなりました。これから九月の残暑を含め三か月、お互いに暑さに負けないよう頑張りましょう。
 (担当理事 柳下恭治)